

名前 _____

日付 _____

得点 _____

1 / 6

1 青菜に塩

元気をなくして、しょんぼりする
塩をかけた青菜がしおれる様子から

2 悪事千里を走る

悪い行いはすぐに世間へ知れ渡る

3 石の上にも三年

辛抱を続ければ、いつか成し遂げられる
「三年」は長い年月のたとえ

4 石橋をたたいて渡る

用心のうえにも用心を重ねる

5 医者の不養生

立派なことを言うが、自分は実行していない
類：紺屋の白袴

6 一か八か

うまくいくか分からないが、運にまかせてやってみる

7 一寸の虫にも五分の魂

小さく弱いものにも意地があり、ばかにできない

8 井の中の蛙大海を知らず

狭い世界しか知らず、広い世界を知らない

9 魚心あれば水心

相手が好意を示せば、こちらも好意で応じる

10 馬の耳に念仏

いくら言っても、まったく効き目がない
類：ねこに小判／豚に真珠

名前

日付

得点

2 / 6

11 帯に短したすきに長し

中途半端で、役に立たない

12 河童の川流れ

名人でも、ときには失敗する

類：さるも木から落ちる／弘法にも筆の誤り

13 亀の甲より年の功

年長者の経験は貴重である

14 かわいい子には旅をさせよ

子を思うなら、苦勞を経験させたほうがよい

15 木を見て森を見ず

細かい点にとらわれて、全体が見えていない

16 紅一点

多くの男性の中に、女性が一人だけいること

四字熟語としても扱われる

17 弘法にも筆の誤り

名人でも、書き誤ることがある

弘法大師は書の名人

18 紺屋の白袴

他人のために働いて、自分のことは手つかずである

紺屋は染め物屋

19 失敗は成功のもと

失敗を反省すれば、次の成功につながる

20 朱に交われば赤くなる

人は付き合う相手に影響される

名前 _____

日付 _____

得点 _____

3 / 6

21 船頭多くして船山に登る

指図する人が多いと、見当違いの方向へ進む

22 蛇足

余計な付け足し

故事成語。蛇の絵に足を描いた話から

23 棚からぼたもち

思いがけない幸運が舞い込む

類：ひょうたんから駒

24 竹馬の友

幼いころからの友だち

25 月とすっぽん

比べものにならないほど違う

類：ちょうちんに釣鐘

26 豆腐にかすがい

手ごたえがなく、効き目がない

類：ぬかに釘／のれんに腕押し

27 隣の芝生は青い

他人のものは、よく見える

28 どんぐりの背くらべ

どれも似ていて、抜き出たものがない

類：五十歩百歩

29 とんびが鷹を生む

平凡な親から、すぐれた子が生まれる

30 泣きつ面に蜂

不運の上に、さらに不運が重なる

類：弱り目にたたり目

名前 _____

日付 _____

得点 _____

4 / 6

31 二兎を追う者は一兎をも得ず

欲張ると、どちらも得られない

類：あぶはち取らず

32 ぬかに釘

手ごたえがまったくない

33 ぬれ手で粟

苦労せずに、大きな利益を得る

34 ねこに小判

価値の分からない者には、無意味である

類：豚に真珠

35 のど元過ぎれば熱さを忘れる

苦しさも、過ぎれば忘れてしまう

36 人のうわさも七十五日

うわさは、しばらくすれば忘れられる

37 百聞は一見にしかず

何度聞くより、一度見るほうが確かだ

38 下手の横好き

下手なのに、その物事が好きで熱心だ

39 仏の顔も三度

温厚な人でも、何度も無礼を重ねられれば怒る

40 馬子にも衣装

誰でも、身なりを整えれば立派に見える

馬子は馬をひく人

名前 _____

日付 _____

得点 _____

5 / 6

41 三つ子の魂百まで

幼いころの性質は、年をとっても変わらない

42 弱り目にたたり目

不運が重なる

43 良薬は口に苦し

ためになる忠告ほど、聞きづらい

44 類は友を呼ぶ

似た者どうしは、自然に集まる

45 渡る世間に鬼はない

世の中には、情け深い人もいる

46 笑う門には福来る

明るく笑っていれば、幸運が訪れる

47 急がば回れ

急ぐときほど、安全な道に行くほうが早い

48 案ずるより産むがやすし

心配するより、やってみると案外たやすい

49 転ばぬ先の杖

失敗する前に、備えておく

類：備えあれば憂いなし

50 さるも木から落ちる

得意なことでも、失敗することがある

名前 _____

日付 _____

得点 _____

6 / 6

51 立つ鳥あとを濁さず

去るときは、きれいに始末をする

52 能ある鷹は爪を隠す

実力のある者は、それを見せびらかさない

53 万事休す

もはや手の施しようがない

54 身から出たさび

自分の行いが原因で、災いを招く

55 元の木阿弥

よくなったものが、また元の状態に戻る

56 虎の威を借る狐

他人の権力に頼って、いばる者

故事成語

57 とらぬ狸の皮算用

手に入る前から、あてにして計画を立てる

58 二階から目薬

遠回りで、効き目がない

59 一寸先は闇

少し先のことも、まったく予測できない

60 七転び八起き

何度失敗しても、あきらめずに立ち上がる